

国際ロータリー第2840地区 2005-2006年度

# ガバナー月信



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER  
to Rotary club presidents and secretaries

超我の奉仕

2006

1



曾我ガバナー事務所

〒371-0026 群馬県前橋市大手町3-3-1 群馬県中小企業会館3F

TEL.027-234-2840 FAX.027-234-0555

URL <http://www.rid2840.jp> E-mail [soga@rid2840.jp](mailto:soga@rid2840.jp)

Vol.7

## [目次]

ガバナーメッセージ 忘れてはいけない4人のロータリアン 2005-2006年度ガバナー 曾我隆一	2・3
合同I.M.基調講演『ロータリーの旅』 国際ロータリー ステンハマー会長	4-10
委員会報告	
ローターアクト委員会 地区年次大会報告	11
米山奨学委員会 米山学友会 クリスマス会報告	12
ガバナー公式訪問合同例会報告 第5分区	13-20

2007-08年度ガバナー・ノミネー指名の公表	21
2008-09年度地区ガバナー候補者推薦についてのお願い	22
地区主要行事一覧	23-24
今月のガバナー	25
新会員紹介	26
訃報	27
文庫通信	28
出席報告/今月の予定	29

## 忘れてはいけない4人のロータリアン



国際ロータリー第2840地区  
ガバナー 曾我隆一

会長・幹事の皆さん 明けましておめでとうございます。

昨年中はロータリー年度7月以前の PETS、地区協を始め、年度開始からは従来の形にとらわれない各種セミナー、合同例会公式訪問、一日の地区大会、ステンハマーRI 会長を招いての合同IM 等々では皆様に大変ご協力を頂き、お陰様で楽しく意義深いものとなりましたことに心からお礼を申し上げます。いよいよロータリー年度は今月から後半に入ります。前半に取り組みました課題をもう一度チェックして、未達の課題に積極的に取り組んで頂くことをお願い申し上げます。

さて、1月は「ロータリー理解推進月間」でありますので、ロータリー100年の歴史上忘れてはいけない4人のロータリアンについてご紹介をしたいと思います。

まず最初は、皆様ご承知のポール・ハリス (Paul Harris) です。1905年2月23日に最初の例会を3人の友人 (シルベスター・シール、ハイラム・ショーレイ、ガスタバス・ローア) と共に開き、ロータリーに生命を与えました The First Rotarian であります。

次は、アーサー・フレデリック・シェルドン (Arther F.Sheldon) です。彼はロータリーに奉仕の理念を与えました。ロータリーのモットー「最も良く奉仕する者、最も多く報いられる」"He profits most who serves best"は今でも不滅の理念です。

三人目はチェスレイ・ペリー(Chesley Perry)です。彼はポール・ハリスの右腕として国際ロータリーの組織化に尽力し、初代の事務総長に就任しました。現在の RI の原点です。

最後の4人目はアーチ・C・クランプ(Arch C.Klumph)です。彼は1917年アトランタ国際大会で RI 会長として、世界で教育に奉仕をするために寄付(Rotary Endowment)を呼びかけました。最初の寄付はカンサスシティーのロータリアンのUS\$25であって、これがロータリー財団として大きく発展を見たのです。

以上がロータリー創世記の顕著なロータリアンですが、日本国内のロータリー歴史上では1920年10月20日チャーター・メンバー25名で創立された東京 RC の初代会長としてまた、米山記念奨学会として広く知られている米山梅吉翁をあげねばなりません。また、陰の人物である福島喜三次も忘れてはいけない人です。

今年が皆様にとって輝かしい良い一年でありますことをご祈念し、年頭のご挨拶とします。

## 合同 IM 基調講演 「ロータリーの旅」



国際ロータリー

2005 - 06年度 会長

カール・ヴィルヘルム・ステンハマー

ガバナー、司会者、理事の皆様、地区の世話役の皆様、そしてロータリアンの皆様、本日この場に立っていただける事は非常に光栄です。ありがとうございます。そして月曜日の午後にもかかわらず、皆さんが本来の仕事のことを少し忘れてここに来て頂いている事にも感謝いたします。

本日、私がここにいる理由は単純明快です。私は招待を頂き、喜んで受け入れました。歴代の RI 会長の方々は、おそらく会長が出席を期待されるような大規模な会合や祝賀会にいくつも参加されました。そして三日にわたるような長時間を通して、何千人ものロータリアンの方々にお会いしたことと思います。

しかし私は、今年度少し違ったやり方で活動したいと思っています。例えば、今ここで開催されている合同インターシティ・ミーティング（以下合同 IM）に参加したり、今まで会長が足を運んだことのない場所を訪れたりすることです。RI 会長として、私が合同 IM に参加する理由は、この集まりが非常に価値のあるものと考えているからです。

第一に会長は、世界各地を訪れ、多くのロータリアンに実際に会い、ロータリーの目標に向かって働くための熱意を皆さんに持っていただく活動を期待されています。次に会長の役目は、理事会を指揮していくことです。会長として、理事会でより正確に舵取りをするためには、ロータリアンの皆さんが理事会に何を期待しているか、それを知る必要があります。

私が考えつく唯一の方法は、実際にこのようにロータリアンの皆さんと話すことです。ですから、このような講演活動、そしてこの後予定されている地区の奉仕事例発表や懇親会の時間は非常に貴重であると私は信じています。なぜならば、理事室の中で起きている事は限りがあります。重大な出来事はほとんど、それぞれのクラブ単位またはその地域単位の中で起きていると信じます。

本日、私は今年度の強調事項に焦点を当てようとは思っていません。その理由は、ここに臨席されているガバナー、パストガバナーはじめ多くの方々がそのことを十分に理解されていて、すでに議論が深まっていると思うからです。代わりに、私は皆さんと共に旅にでかけるような気持ちで、世界でどのような事が起きているかを考えてみたいと思います。

まず、ロシアに出発してみましょう。ロシアは地理的に考えても、非常に興味深い国であります。ウラル山脈によって二つに分けられているからです。山脈の西側の国土は、ほんの10%ですが、地理的にはヨーロッパに属しています。東側の90%は地理的には、アジアの一部と考えられます。

しかし、ロータリーの世界において、ロシアの90%の地域は、第5010地区の名のもとにアメリカ合衆国地域に属していることとなります。この地区は世界で最も広い面積を網羅していて、90%のロシアの国土、アラスカ全土、そしてカナダのユーコン準州が含まれています。また、そこには時間帯でいきますと11時間の時差のある地域が存在しています。まさに、曾我ガバナーが何と膨大な地域だと驚いておられる地区です。

昨年はじめて、この5010地区はロシアからのガバナーを迎えました。そのウラジミール・ドンスコイ氏は地区全体のために卓越した能力を発揮されました。特にロシア側の地域にとって精力的に働いてくれました。その結果、今までになくロシア地域を高い水準に持ち上げました。その素晴らしい成果の理由はただ一つ、彼はロシア国を愛するロシア人であったからです。

その事実は、私にウラル山脈西側にあるロシアの10%の地域を考えさせました。当時、その10%の地域では過去数年間、2人のスウェーデン人とフィンランド人が担当者として働いてくれていました。私は、スウェーデン人として正直に申しまして、彼らの成果はドンスコイ氏と比べますと見劣りするということは認めざるを得ませんでした。ですから、ロシアについて広い知識を持っておられる2人のアメリカ人をその地域担当者として新しく任命しました。

今度は、その10%の地域の事に焦点を当ててみましょう。その新しい担当者達は、9月3日にモスクワで、以前の担当者のスウェーデン人・フィンランド人とロシア人の指導下で会議を持ちました。そして、理事会にある提案を持ってやってきました。新しいロシア地区をその10%の地域からつくるべきだということです。

その結果、来年7月から、ロシア人のガバナーと共に新しい地区ができる運びとなりました。これは、非常に独創的なことです。なぜなら、ソビエト連邦統治の時代には、東ヨーロッパの国々ではロータリークラブの活動はすべて禁止されていたからです。1939年以前は、ハンガリー、ポーランドやルーマニアなどの国々には、ロータリーの活動は存在していましたが、ただ一カ国、ロシアには、ロータリーの活動は届いていませんでした。ここに臨席しておられる重田政信理理事、南園義一理事は、その7月の新ロシア地区誕生決定のために、他の理事の方々に働きかけて下さいました。この出来事はロータリーの歴史の1ページに刻まれることでしょう。

次の目的地は、同様に興味深い国、中国です。ロータリーは中国にすでに存在しています。しかし同時に存在していません。と言いますのは、48あるクラブはマカオ、香港、モンゴルにあり、中華人民共和国内には存在していな

いからです。暫定的な事務所が北京、上海にそれぞれ一つずつ設置されています。正式なクラブではありませんから、投票権、発議権はありません。

私は、今、中華人民共和国に対して大規模に行動を起こすときであると思います。そこで、私は中国に関する委員会を伴い6月上旬北京を訪れました。中国当局と交渉をする際、通常的第一のステップである、政府の健康福祉大臣（Minister of Health）に会いました。彼らはロータリーに非常に好意を持ってくれ、ロータリーが中国内の子どもたちのためのポリオ撲滅に2200万ドルを注いでいることを知っていましたし、香港事務所がB型肝炎に対処するための医療機関を運営しているということも知っていました。また、北京の暫定事務所は5つの財団に関する計画を実施していることや数万人の子供たちを餓死させないで救う活動を実行していることも認知していました。

これから、2008年には北京オリンピックがあります。中華人民共和国は国を解放しなければいけないでしょう。先日、私は妻が渡してくれた新聞記事を読みました。そこでは、「西側諸国が中国を必要としている以上に、中国は西側諸国の協力を必要としている。」と結論づけていました。

再び、同国の解放を話し合うために理事会が開催され、ここでもまた、北京、上海の暫定的事務所を正式なクラブに昇格させるという歴史に残る決議を見たのであります。そして昨日手にした情報ですが、来年5月21日北京に、そして5月22日上海の正式なクラブが誕生するということが決定されたことをお知らせします。

次の目的国はキューバです。三週間前に理事会で話し合った、今日3番目の歴史に残るであろう議題の国です。キューバは多くの点で、むずかしい問題を抱えた国であります。私たちロータリークラブは、以前そこで活動していましたが、大規模な会議も行いました。以前は、キューバから理事を迎えたこともありましたが、1960年代初めより関わりあいを持たなくなりました。これは、アメリカ合衆国のキューバに対する制裁に関係するものであります。

ここで、皆さんはなぜ、わが非営利団体たるロータリーが政治的な問題と関連をもつ必要があるのかとと思っているかもしれません。しかし、ある意味避けて通れないのは、国際ロータリーの本部がアメリカ合衆国イリノイ州におかれているからです。ですから、イリノイ州の法律に基づいて行動しなければいけませんし、アメリカ合衆国の憲法を遵守しなければいけません。

しかし、私は、今キューバに再び入っていくべき時だと信じています。ですから、今年度初頭に、イリノイ州の本部でキューバに関する委員会が開かれ、これらの議題について話し合いました。その後の委員会の提案は、キューバと再び交流を持つ事に難色を示しており、初めて私はロータリーの指導者から強い懸念を突きつけられました。それは、もしキューバと交流を持つことになれば、アメリカ合衆国議会からのポリオ撲滅運動への経済的援助が打ち切られるかもしれないと心配していたからです。

確かに、その毎年1兆億ドルという多額の援助を失う余裕は私たちにはありません。そこで、考えた末に取った方針は、首都ワシントンにおいてロビイストに協力をしてもらうという事です。ロビイストに、どの議員がポリオ撲滅運動に理解を示し、援助確保の主張をしてくれるかを見つけ出してもらいました。そのように協力してくれる議員が見つかる、直接会って話し合いました。そして支持を得ますと、私たちは、それ以上政治とは関わる必要はなく、政治の世界から去って行きました。

議会は財源の割り当てを決定し、予算を疾病管理予防センター（CDC）に分配します。そして疾病管理予防センターが子供達のワクチン活動において私たちのパートナーであります世界保健機構（WHO）に財源を渡します。私たちは、その活動において意見の一致を見た後は、一連の金銭的な動きとは関わりを持っていません。

ロータリーがキューバと再び交流を持つことが理由で、アメリカ合衆国の政治の世界がポリオ撲滅への経済的援助を止めるようなことが起きてもいいのでしょうか？そこで、私は疾病管理予防センターのあるアトランタに出向き、その最高責任者に会いました。彼女は、「そのような決定はすべて議会で行われます。」と外交上手に答えました。そのような回答は私が望んでいたものではありませんが、何とか承服することはできました。

そこで、私は理事会に戻り、キューバへの再入国についての議事の延長を提案しました。その結果、理事会はその決定を支持してくれました。それを受け、12月13日に私はワシントンに出向き交渉のテーブルにつきます。

またそのようにロータリーが動いている間、G8諸国がスコットランドで会合をもちました。そして、ポリオ撲滅運動のために2006年から2008年まで8兆29億ドルの援助の分配に関して合意がなされました。日本もアメリカ合衆国もそのG8諸国の参加国ですが、これらのポリオ撲滅の援助獲得という結果はアメリカ合衆国議会の反対から守られた証明ですし、それは私たちの活動が実を結んだ成果であると感じています。

私たちの旅の最終目的地は、キプロスです。この国に関しては、私はこれまであまり関わりがありませんでした。理事会は昨年、キプロスをロータリーの世界では、一つに統合しようという歴史的に残る決定をくだしました。キプロスにはトルコ系住民とギリシア系住民がいますが、ロータリーの活動を一つにするということです。

ルイス・ピセンテ・ジア元 RI 会長は、理事会の決定を実行に移すために現地に派遣されました。彼は見事に理事会決定を成功に結び付けました。私たちロータリアンは今まで国連が残念ながら成し得なかった、キプロスでの統一を成し遂げたのです。私もこの春、その統一活動に参加し、協定を持つために署名をしました。

私のあとするべきことは来年1月4日にこのようにキプロスで合同 IM に出

席することです。そこでは、キプロスにある18すべてのクラブが合同セミナーに参加し交流を持つわけです。これも歴史に残るべき瞬間でしょう。

今まで皆さんと旅をしてきた国々において、今お話ししたような成果を引き出すためには、ロータリアンの皆さんの協力が必要でした。ですから、会員の皆さんの存在が必要不可欠な訳です。

統計的に、数字をたくさん並べて皆さんを混乱させるつもりはありませんが、いくつかの大切なことをお話ししたいと思います。

世界人口の事、そしてどの地域が増加しているか考えてみましょう。興味深いことは、世界の人々の約60%は太平洋沿岸に集まっていて、さらに増加しています。人口の多い中心地は太平洋沿岸へと移っています。そしてそれらの地域でロータリアンの活動が活発なのは喜ばしいことです。アメリカ合衆国、日本そしてインドの3カ国の会員数を合わせますと、会員数全体の半分を占めます。東南アジア、残りの北アメリカ地域、南アメリカ、オセアニア、そして太平洋沿岸諸国すべての国々をあわせると60%の会員数を占めることになります。

しかし、残念な面もあります。世界中で東南アジアとヨーロッパのほんの2つの地域のみが会員の増加を見ていますが、他のすべての地域は会員が減少しています。さらに、東南アジアで会員が増加していたとしても、問題点もあります。それは、残念ながら日本についてのことです。

私は、過去5年間で1万人の会員減少と思っていました。資料に目を通しますと、2万人の減少でした。12万人から10万人になったという事です。私の見解は正しくないかもしれませんが、日本の多くの企業はロータリアンの皆さんの会費を支払っていることでしょう。しかし、企業の業績が悪化すると、会費の負担は真っ先にカットされます。そういった理由もあり、会員減少の一途をたどったかもしれません。しかし現在は、景気回復もはじまり、企業の業績も上昇しつつあると、感じています。そして、この日本の会員減少は、世界全体としましては、インドの会員が7万人から10万人に増えていることによって、相殺されています。

しかし今日の最大の問題は、アメリカ合衆国が抱えています。会員数に関しては、最大数を誇っていますが、42万人から39万人へと3万人減少してきています。もし、1989年に女性会員の受け入れを拡大しなければ、8万4千人の減少となるはずでした。この事態を私たちは放置してはおけません。

世界の人口構成は女性が52%、男性が48%です。ところが、ロータリーにおいては、女性会員が占める割合は15%以下です。この低比率は長い間女性を歓迎してこなかった私たち自身の責任です。今、この問題を真剣に見直す時が来ました。世界中で、優れたリーダーシップを発揮できる女性が数多く存在し、事実活躍していますが、唯一ロータリーにはそれがありませんでした。



有能な女性の能力の活用を阻んでいたからです。

少し考えてみるだけで、アメリカ合衆国のコンドレス・ライス国務長官は、過去10年間でこの要職を務めている二人目の女性ですし、インドのガンジー元首相やイギリスのマーガレット・サッチャー元首相などは、ほんの一例です。また、私の国スウェーデンでも、ある時期副総理、外務大臣そして国会議員議長をすべて女性が占めていたこともあります。

性別の理由で、女性に活躍の機会を与えないということは私には、理解できません。もちろん文化的な相違や伝統的な考え方には敬意を払います。しかし、性別による理由ではなく女性が持っている能力や技術に注目した上で、さらに彼女たちにロータリーで活躍する機会を与えるべきか否かという議題を真剣に皆さんに考えて頂きたいと思います。

例えば、私たちの青少年交換制度を見てみましょう。そこから、学ぶことがあります。ほとんどすべての交換プログラムには、女性が男性より多く参加しています。すでに男女比率に関しては、逆転現象が起きています。ですから、いずれは、ロータリーにもその傾向がやってくるでしょう。しかし、その傾向が辿り着くまで長い間待つべきではありません。今すぐ女性をさらにロータリーに招待し活躍してもらいましょう。

次に、なぜヨーロッパでは会員が増加しているのでしょうか。大きな要因としましては、先ほどお話ししました元ソビエト連邦が関わっています。数年前にその地域で、私は光栄なことに4つの大規模な会議を手配する機会を持ちました。その他、ワルシャワ、ブダペスト、ブカレスト、プラハへも行き、私はそれらの地域にロータリーが復活することを何ものにも代えがたいくらい強く希望しています。私たちも彼らもお互いにその存在を必要としています。そういった理由があり、ヨーロッパで会員が増加しています。

ロータリーは、ポリオ撲滅プログラムに関して定まった方法を確立しており、それがどのように目標に向かって成果をあげていくかを知っています。私たちは、このプログラムを通して国連、各国政府、地域社会や金融機関や他の財団と共に活動してきました。その中でロータリーは主導権を持って、最も貧しい国にポリオワクチンを購入するのに、世界銀行に融資を求めました。

世界銀行は貧しい国に融資を割り当てます。融資の60%は負債を帳消ししてもらえますが、40%は返済しなければいけません。世界銀行ですから100万ドルでも小さい位、多額の話です。私たちは1億2500万ドルの最も貧しい国への融資を受ける事ができました。ですから40%の約5000万ドルは返済しなければいけません。そこで、かの有名なビル・ゲイツ氏の財団に寄付を求めまして、2500万ドルの補助を受ける事ができました。そしてロータリー財団から同様の額、2500万ドルを捻出し、合計5000万ドルを携えて世界銀行を訪れ、返済が完了した訳です。

世界銀行からの1億2500万ドル全額は貧しい国が自由に使うことができます。彼らは、健康・保健の分野でいかようにも使うことができますが、ロータリーはポリオ撲滅のために有効に使用してくれることを希望しています。そのような資金は、自然に割り当てられるのではなく、自ら応募し、融資された後も使用報告を義務付けられています。そういう制約も受ける訳です。

このようなロータリー財団の資金力は日本のロータリアンの皆さんからの協力がなければ決して実現しません。財団の統計をどのように目を通してみても、日本の貢献度は常に上位3カ国の中に入っています。財団に代わって、ここにその偉業を讃えると共に感謝の意を表します。

さて、皆さんは1時間も私の話を聞いて下さっています。私は常々「人間は25分間が人の話を聞ける限度である。」と主張しておりますから、皆さんの集中力には驚いております。今日は、ここに足を運んでくれまして心より感謝します。そしてご清聴ありがとうございました。

翻訳：鈴木 穰：スズキ・イングリッシュ・ワークス  
(2005年11月28日：前橋テルサ ホール)



## 国際ロータリー第2840地区

### ローターアクト 第6回地区年次大会 報告

12月17日(土)に太田ナウリゾートホテルにおいて、ローターアクト第6回地区年次大会が開催されました。来賓に太田市長をお迎えし、曾我ガバナー・坂内地区幹事・今井副幹事にもご臨席を賜り、ロータリアンの方々からローターアクターまで登録者数190名の盛大な大会になりました。

今回の大会は『Hand to Hand～助け合いの心～』を大会ターゲットに掲げ、記念講演者として群馬大学 工学部 建設工学学科 教授 金井昌信様をお招きし、防災に関する講話を頂きました。大規模な地震が世界各国で頻繁に起こり、日本でも昨年新潟中越地震が起き震災が身近になってきている現在において、万が一の時にどのように行動することが大切なのかアクター一人一人が真剣に考える良いきっかけとなりました。

また、各ローターアクトクラブの活動報告では、それぞれのクラブが個性あふれる報告を行い、提唱RCの方々にローターアクトの活動をしっかりと報告することができました。

懇親会では、子供達による新田太鼓の演奏があり、子供達の迫力ある太鼓の演奏に大変感動しました。関東近県のアクターの参加も多数あり、友好を深めることが出来ました。会場には終始笑い声が絶えず、和やかな雰囲気での閉会を迎えることができました。

最後になりましたが、本大会を設営するにあたり多大なるお力添えを頂きましたガバナーを始めとするロータリアンの皆様に心より感謝申し上げますと報告とさせていただきます。



## 米山学友会 クリスマス会 報告

恒例の米山学友会クリスマス会が、2005年12月18日(日)前橋東急イン 青雲の間にて開催されました。

ロータリーメンバー、現役奨学生、学友会OB含めて30名の出席を頂き、12時に開会。

曽我ガバナーより「ロータリーの究極の目的は世界の平和、留学生の皆様は学び、体験したことを日本とお国の架け橋となり両国の発展に結びつけてもらいたい」という挨拶に始まり、富田米山奨学委員長、大路米山学友会会長よりスピーチを頂き、坂内地区幹事の乾杯で懇親会がスタート。終始賑やかで楽しい時間がもてました。

留学生全員より今年の思い出や将来への抱負をフリースピーチで語ってもらいました。

スピーチは留学生各国の identity を持ちつつも、ことさら国籍を意識することなく日本の社会や文化に努力してよく馴染んでいるように見受けられました。

続いてビンゴゲームでクリスマスプレゼントの抽選を行い、一段と盛り上がり、終始和やかな雰囲気の中、金子米山奨学委員の閉会挨拶で終了致しました。

## 合同例会報告書

開 催 日 : 平成17年10月23日(日)

開 催 場 所 : 草津温泉 ホテル櫻井

ホ ス ト ク ラ ブ : 草津ロータリークラブ



### 【 プログラム 】

#### ●懇 談 会 (ガバナー・クラブリーダー会長幹事・会長エレクト)

10:30~10:50	登 録	司会 ガバナー補佐
10:50~11:10	ガバナースピーチ	曾我 隆一 ガバナー
11:10~11:40	クラブリーダー 懇 談 会	自由討論
11:40~12:10	昼 食	

#### ●合 同 例 会

11:20~11:40	登 録	司会 実行副委員長
11:40~12:10	昼 食	例会場
12:20~12:50	開 会	ホストクラブ
	点 鐘	ホストクラブ会長
	国歌・ロータリーソング	ソングリーダー
	歓迎のことば	ホストクラブ会長
	挨 拶	ガバナー補佐
	来賓紹介	ガバナー補佐
	クラブ紹介・出席報告	各クラブ幹事
	ニコニコBOX報告	ホストクラブ
12:50~13:50	ガバナースピーチ	曾我 隆一ガバナー
13:35~13:45	休 憩	友情広場
13:45~14:20	クラブ自慢	各クラブ会長
14:20~14:30	次期ガバナー補佐紹介	ガバナー補佐
	挨 拶	ガバナー補佐エレクト
	閉 会	ホストクラブ
14:30	点 鐘	ホストクラブ会長

## 【 クラブ自慢 】

### 渋川ロータリークラブ

会 長 永井 勇



渋川ロータリークラブは来年度創立50周年を迎えます。今年は先輩方が築き上げてきた歴史を踏まえ感謝し「温故知新」の思いを大切に、くしくも101年目のR Iのテーマ「超我の奉仕」に根ざし、原点を見直す中で社会の変化に対応し、今この時代のニーズにあったロータリークラブの活動を目指したいと考えます。

今年度の一番の重点事項は「親睦を大切に会員の融和を図る」事です。会員同士の職業的にも個人的にもお互いを認め合い信頼し合う事を大切にしているクラブだと誇りを持っています。これこそがクラブの原動力になっており、会員増強の助けになっています。地域の組織、人々のふれあいの中で力を合わせ事業を作り上げていく。池に小石を投げ入れ、小さくとも波紋を起こし、その積み上げが地域との信頼を大切にきて来た渋川クラブの奉仕の歴史だと思います。

渋川ロータリークラブは青少年健全育成を大切に考え、其の一つとして子供達のスポーツを応援して来ました。1981年から少年野球大会を主催、ロータリー杯優勝旗・優勝カップ贈呈、1987年より優勝・準優勝チームにメダル贈呈、1993年から小学校陸上競技記録会、水泳大会にも優勝カップ、メダル贈呈と今日では大人になった当時の子供達から良い思い出として語られ、水泳ではオリンピック選手も育ちました。今でも子供の輝く真剣なまなざしと出会う時、確実に青少年育成の一助となっている事を確信しております。

今年も青少年育成を大切に考え、全会員が協力して行う事業を模索しています。

渋川ロータリークラブはご来訪のお客様を大切にをモットーにし、食事は大切にしておりますが、ロータリー財団の資金集めの一つとして毎月第二例会に粗食の日を設け、一人450円の食事費差額を財団ボックスに寄付し、昨年は23万円になりました。

限られた予算の中でいかに楽しめる食事にして頂けるか、SAAは常に気を配っております。毎週第一例会のカフェテラス方式の食事も好評です。第一第二例会、どちらでも別の意味で満足して頂けると思いますので会員諸兄のご来訪をお待ちしています。

### 沼田ロータリークラブ

会 長 横山 公一



昨年度2004年～2005年度国際ロータリーは100周年を祝いました。そして本年2005年～2006年度は101年目を迎えるわけであります。101年目にあたり、沼田ロータリークラブはロータリーの原点を見つめ直す必要があるのではないかと考えました。1905年最初のロータリークラブ（シカゴロータリークラブ）が発足し2年目の1906年にはスリーポイントプログラムを作成しました。

①会員の事業上の利益の拡大 ②親睦 ③シカゴ市への貢献 の3点であります。  
正にこれがロータリーとしての社会への第一歩を踏み出したプログラムであります。  
そして本年、沼田ロータリークラブではこのスリーポイントプログラムよりヒントを得て  
①会員の事業上の利益の拡大 ②親睦 ③利根・沼田への貢献 この3点を強調事項に  
したいと思っております。

この強調事項を会員の皆様が実行することにより、沼田ロータリークラブの更なる発展  
があることを確信いたします。そしてロータリアンに目を向けた時、4つのテーマを心  
掛けて頂きたいと思っております。

まず1つは自分自身が「楽しいロータリーライフ」を送って頂きたいと思っております。  
そして2つ目はロータリアンとして「満足」して頂きたい。3つ目は「安心」、4つ目  
は「安全」であります。

おそらく21世紀のキーワードになるであろう、このテーマを会員の皆様に追い求めて  
頂きたいと思っております。そして「楽しく 満足 安心 安全」でロータリー活動を一年間  
続けて行きたいと思っておりますので会員皆様のご協力をお願い致します。

#### 草津ロータリークラブ

会 長 立川 正章



草津クラブは、昭和39年8月12日に桐生ロータリークラブをスポンサークラブとして  
我が国で638番目のロータリークラブとして創立されました。吾妻郡全域をテリト  
リーとしてのメンバー27名のスタートでしたが、幾多の時代の変貌とともに58名をピ  
ークに現在は西吾妻4か町村をテリトリーとして28名のメンバーで走り続けております。

草津クラブは今日まで、多くの先輩方の礎によって41年間の歴史と伝統を築き、その  
間にあつて4クラブとの姉妹締結、2クラブとの友好締結を結びました。観光地のクラ  
ブとして早くから国の内外に姉妹友好クラブを求めて国際交流、町づくり、地域の活性化  
にも率先して参画して参りました。また一方で福祉や青少年健全育成支援などの社会奉  
仕活動も積極的に進めて参りました。しかしながら草津クラブも昨年創立40周年を迎  
え、いよいよ老舗クラブとしての仲間入りをしましたが、その間あつて時代や環境の変  
化が大きく会員を減らし、今日ではロータリークラブの存在そのものさえもが脅かされ  
ていることも事実であります。そんな中、当クラブも例外ではなく世代交代を含めた  
クラブ運営の改革が早急に迫られております。社会が激変し価値観も多様化する中  
で同じく

「奉仕」を目標に掲げた社会活動団体もたくさん増えて参りました。ロータリーとは次  
元が違うかもしれませんが、一般的にはロータリーもその奉仕団体の一つという間違  
った捕らえ方もあるようです。ロータリークラブは、社会奉仕を第一義の目的とする  
民間社交団体としてのこれからの位置付けを一層明確に示すことが必要になって  
きました。

そこでロータリーの存在価値を示すためには、やはり地域に密着し、地域で目に見  
えて評価される活動を進めることが、今こそ必要であります。そのような視点から  
すれば、近年に於ける我がクラブの特筆すべき顕著な奉仕活動といたしましては、  
今から10年前にロータリークラブとして地域社会に何かお役に立ちたいというこ  
とで、年に一度の全員参

加の奉仕活動として始めました西吾妻チャリティーゴルフ大会10ヵ年計画の成功であります。これは社会情勢などの変化から核家族化や少子高齢化が進み、地域における連帯感や人間関係も希薄になりがちになった今、地域の融和のお手伝いも、もう一つの大切な奉仕活動といった捕らえ方をして会員が全員でこの大会の趣旨目的を近隣町村の皆さんに説いて回りご理解ご賛同を頂きながら多数の参加や協賛をお願いした成果であります。

過去10年間に渡り草津町をはじめ、長野原町、嬭恋村、六合村の4か町村への社会福祉や青少年健全育成支援を目的としたチャリティーゴルフ大会を10年継続事業として実施してチャリティー金合計400万円の寄付という大目標を達成できましたことは大いなるクラブ自慢であります。毎年、各4か町村の教育委員会からお礼とチャリティー金の活用報告を頂くことが各会員のロータリアンとして一番嬉しい時でもあり、今更ながら大満足しております。

このような活動は会員にとっても、とても手ごたえのある奉仕活動となり、ロータリーの大きな魅力につながり、課題である会員増強にも役立つことでしょう。

## 水上ロータリークラブ

会 長 中 島 市 郎



題目：利根川水源の町「みなかみ」から森と水のこころを奉仕の理念として

ロータリー101年は誠に永き発展と涵養の歳月に違いない。どれ程の多くの人々の徳業が施され、幾多の数え切れぬ場面で恩愛が抱かれ他であろうか。いま一人の会員として居ることに有り難さを感じる。

S E R V I C E above self をテーマに掲げ、これを『超我の奉仕』と解し、ロータリー精神を流布するR I ステンハマー会長と、その真髓を適格に汲みとり叡智をもって会員を導く曾我隆一ガバナーをこの機に得たことは我らの幸せに相違ない。従来、我が国の思想の中に「超個我」というのがあり、利己-利他をも越えたところの境地に有るらしいが、職業人にとっては‘宝積‘の本義にいう「人に尽くして見返りを求めず」のほうが分かりやすいのかもしれない。何れにしてもこのテーマは日本人の心を打つものがある。自己の職業を通して社会に奉仕する事により、また己も琢磨され、倫理的な人格への精神を標榜する「職業奉仕」は、まさにロータリー精神の中核思想であると言われる所似がここにあるのだろう。

我がクラブはここ数年の間、8名で運営してきている。困難な点もあるが、気が付いてみれば会員一人々がリーダーシップを発揮し、自然にCLP的組織となっている。今年度はまず「超我の奉仕」を誓約し、員数的な制約もあるが、地区目標の達成を最重要事項とする。10月1日には合併新町「みなかみ町」が誕生する。これを契機に新会員の増強や拡大した地元根ざす地域色のある奉仕を实践する。これには継続事業である「森と水プロジェクト」の推進が図られる。

### 1. 『森と水プロジェクト』

利根川水系最大の水源森林地帯を保有する「みなかみ町」、そこに広がる深山幽谷の



ブナ原始林、その根元に蓄えられる豊かな水、これらを「水保全」の観点に立ち、自然界への慈しみの理念をもって、下流域のロータリアンとその家族をはじめ、多くの人々を躍動する自然界のただなかに誘い、その楽しみを通して森と水への慈愛心を感じ持たれることを目的とする。

A. 観光協会、ガイド協会等とのタイアップによる「奥利根水源の森」「谷川岳一ノ倉沢」「大峰・吾妻耶山」等のネイチャリング（探勝会）の催行

B. 水源地への植樹奉仕活動 - 植樹基金設立の検討

2. 今年期を『会員増強年間』とする。新町「みなかみ町」を機に若い世代を中心に会費を二段階に設定し会員純増を図り、クラブの基礎強化に努める。

### 中之条ロータリークラブ

会 長 都 筑 秀 雄



#### ●特 色

当クラブは、中之条町を中心に吾妻町・東村・高山村の吾妻郡東部四ヶ町村をエリアに会員を集い組織しております。

観光地として四万温泉はあるものの、商工業が活況に呈しているとは言い難く、中山間地域にて人口の減少とクラブ会員の減少も顕著であります。

#### ●基本的な考え方

ロータリーの目的である、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕の四大奉仕を基本に活動しつつも、会員の減少という現実に対して、魅力あるクラブ作りを考えたとき、殊に職業を通じて社会に奉仕することこそ重要ではないかと考えます。

会員相互の異業種交流及び情報の交換等により会員相互の活性化が図れることが出来れば、その他の奉仕も自信をもって積極的に活動が出来るのではないかと思います。

当クラブは、このような考え方で活動して参りたいと考えております。

#### ●基本方針

1. 卓話を通じて情報の共有・研鑽
2. 他クラブとの交流
3. 地域行事の支援・参加
4. 会員2名以上の増強

## 沼田中央ロータリークラブ

会 長 鈴木 忠志



沼田中央ロータリークラブの過去に始め継続事業としている事例とこれから実行する事業について。

### ①沼田中央ロータリークラブ杯〈中学生野球大会〉

2001年～2002年度にて第1回として発足いたしました。（会場：沼田市）  
子持村・渋川市・前橋市方面から多くの中学生チームの参加があり、子持村が優勝・前橋市が優勝と様々です。また、昨年度は地区からも認められ、補助金を頂戴し、念願の立派な優勝旗を作ることが出来ました。今後もスポーツを通して青少年健全育成のため、クラブとして力を入れていきたいと思えます。  
また、この事業は継続事業として続けて行きます。

### ②沼田中央ロータリークラブの支援によって沼田市にボーイスカウト設立

平成15年5月24日、ボーイスカウト沼田第1団発団式を挙行いたしました。  
以前に沼田には、群馬県で一番最初に出来たボーイスカウトがありましたが、事情があり、解散いたしました。その後、沼田市ではボーイスカウトが無かったのですが、当クラブの支援で設立することが出来ました。当クラブの会員も団委員として数十名が参加し活躍しております。  
父兄の方々も子供達をボーイスカウトに入れて、色々な所で様々な体験が出来き、規則正しくなった・・・などと喜んでおります。

## 渋川みどりロータリークラブ

会 長 橋本 廣子



### ①中学生意見交換会 〈夢をテーマ〉

今年度で7回目になります。今回は世界（海外留学にかける夢）  
これからの時代を担う若者には、より国際的な感覚が要求され、海外留学の機会も増えると考えます。海外生活の体験者に発表をしてもらい、中学2年生の皆様との留学についての意見交換会を行う。  
将来、留学のチャンスがあった時に、ロータリーから何らかのお役に立てることが出来ればと考えます。

②千年の森委員会 〈千年の森事業〉

渋川市総合公園（地域環境保全林整備特別対策事業）

\*平成11年～15年（各5本）計25本 紅しだれ桜寄付

渋川みどりロータリークラブ創立10周年記念事業として実施した総合公園への時計塔の設置事業・しだれ桜並木形成事業も一貫して「市民の憩える公園づくり」への積極的な参画行為でありました。

引続き今年度は「紅葉の広場」を創ると称して大木の紅葉をシンボルとして市民の憩える場所づくりを実践する構想です。

③例会での親睦会ではない例会以外の親睦会

新入会員退会防止の為に初めての試みです。

【 各 報 告 】

●クラブ紹介（各幹事）

・渋川ロータリークラブ

50周年に向け、基本を礎に新たな一歩を。

・沼田ロータリークラブ

「出会い、ふれ愛、感動」

ライラ研修では大変お世話になりました。

・草津ロータリークラブ

CLPを推進し、会員組織の強化を計る。

・水上ロータリークラブ

奥利根水源、この一滴が叡知をはぐくむ。

・中之条ロータリークラブ

希望に満ちた、稔りあるクラブに。

・沼田中央ロータリークラブ

会員同士の親睦と友情をモットウに。

・渋川みどりロータリークラブ

親睦と奉仕の輪を広げ、会員の充実を計る。

## ●出席報告

### 【 来 賓 】

国際ロータリー第2840地区	ガバナー	曾我 隆一
国際ロータリー第2840地区	幹 事	坂口 光政
国際ロータリー第2840地区	副 幹 事	今井 健介
国際ロータリー第2840地区	パストガバナー	森田 均
第5分区	ガバナー補佐	直井 宏司
第5分区	直前ガバナー補佐	塚越 裕子
第5分区	世界社会奉仕委員長	林 良昭
第5分区	I T委員長	川島 理
第5分区	ローターアクト委員長	宮崎 洋一
第5分区	ライラ委員長	松野 正一

### 【 参加クラブ/各会員名\*名簿一覧表参照 】

渋川ロータリクラブ	沼田ロータリクラブ
中之条ロータリクラブ	水上ロータリクラブ
渋川みどりロータリクラブ	沼田中央ロータリクラブ
草津ロータリクラブ	

## ●ニコニコBOX報告

下記のとおり、ニコニコBOXにご協力頂きました。

- ・国際ロータリー第2840地区 ガバナー 曾我 隆一
- ・国際ロータリー第2840地区 幹 事 坂口 光政
- ・国際ロータリー第2840地区 副 幹 事 今井 健介
- ・国際ロータリー第2840地区 パストガバナー 森田 均
- ・第5分区直前ガバナー補佐 塚越 裕子
- ・渋川ロータリクラブ
- ・中之条ロータリクラブ
- ・渋川みどりロータリクラブ
- ・草津ロータリクラブ
- ・沼田ロータリクラブ
- ・水上ロータリクラブ
- ・沼田中央ロータリクラブ

## 2007 - 2008年度ガバナー・ノミネー指名の公表

ガバナー 曾我 隆一

去る2005年12月27日、国際ロータリー第2840地区2005 - 06年度ガバナー指名委員会は、下記の通り、2007 - 2008年度ガバナー・ノミネーを指名いたしましたので、公表いたします。

### 記

2007 - 2008年度 ガバナー・ノミネー 横山 公一 (沼田 RC)

ガバナー指名委員会	委員長	関口	隆
	委員	清	章司
	委員	矢野	亨
	委員	森田	均
	委員	山崎	學

なお今回の指名につきましては、すでに2004 - 05年度（山崎年度）にクラブからの候補者推薦をお願いいたしましたが、期日（2005年5月15日締切）までに一人も受理されませんでしたので、対抗候補者はいません。したがって、指名委員会が選出した横山 公一さんを、正式に、第2840地区の2007 - 08年度ガバナー・ノミネーとして、宣言します。

以上

2006年1月6日

ロータリー・クラブ会長 各位

## 2008 - 2009年度 地区ガバナー候補者 推薦についてのお願い

ガバナー指名委員会委員長 関口 隆  
ガバナー 曾我 隆一

RI 細則13条1節により、2008 - 09年度の地区ガバナー候補者を本年度末(2006年6月末)までに指名・推薦する必要があります。

つきましては、RI 細則13条2節3項(クラブからガバナー・ノミニーを提案)に基づき、2008 - 09年度国際ロータリー第2840地区ガバナー候補者をご推薦賜りたくお願い申し上げます。

### 記

地区ガバナー候補者の資格要件として、下記の各項が要求されます。詳しくは2004年手続要覧(24ページ)をご参照ください。

- (1) 地区内のクラブの瑕疵なき会員であること
- (2) 完全に会員資格を有する者
- (3) RI または地区に対して負債残高をもたない瑕疵なきクラブの会員であること
- (4) クラブ会長を全期務めたことのある者
- (5) ガバナーの任務と責任を果たす意思と能力のある者
- (6) ガバナー就任時点で通算7年以上クラブ会員であること

ガバナー候補者推薦状は、RI 細則13条2節3項をご参照の上、クラブ例会で採択された決議の形で、クラブ幹事が正式に証明した文書をもって、**2006年3月31日まで**に、曾我ガバナー事務所にご提出ください。

送付先 〒371-0026 群馬県前橋市大手町3 - 3 - 1 群馬県中小企業会館3F 曾我ガバナー事務所
---

# 2005 - 2006年度 地区主要行事一覧表

(2006.1.1現在)

	開催日	項目	場所
2004年	12月18日(土)	第1回ガバナー補佐会議	曾我GE事務所
2005年	1月15日(土)	第2回ガバナー補佐会議	前橋テルサ
	1月30日(日)	地区諮問委員会・GE壮行会	
	2月3日(木)	ガバナー・IL外および米山委員長合同セミナー	高輪プリンスホテル
	2月5日(土)	ガバナー補佐・委員長会議	前橋テルサ
	2月17日(金)～27日(金)	国際協議会	アナハイム・米国
	2月20日(日)	第1回ロータリー21世紀委員会	曾我GE事務所
	3月6日(日)	地区チーム研修セミナー	前橋中小企業会館
	3月12日(土)	第2回ロータリー21世紀委員会	曾我GE事務所
	3月18日(金)	第1回広報・オンツ・マルチ・コンパニオン委員会	曾我GE事務所
	3月24日(木)	第1回研究グループ交換委員会	曾我GE事務所
	3月27日(日)	会長エレクト・次期幹事研修セミナー	マーキュリーホテル
	4月9日(土)	第3回ロータリー21世紀委員会	前橋テルサ
	4月16日(土)	地区協議会	ロイヤルチェスター前橋
	4月16日(土)	第2回研究グループ交換委員会	ロイヤルチェスター前橋
	5月14日(土)	第3回ガバナー補佐会議	
	6月17日(日)～18日(金)	国際研究会	
	6月19日(日)～22日(金)	国際大会	シカゴ・米国
	6月25日(日)	第3回地区諮問委員会	
	6月30日(木)	米山理事会・評議員会	
	7月3日(日)	CICO会議	県庁 昭和庁舎
	7月5日(火)	世界社会奉仕・友情交換委員会	曾我G事務所
	7月9日(土)	ガバナー会	東京プリンスホテル
	7月10日(日)	インターアクト合同会議	県庁 昭和庁舎
	7月16日(土)	会員組織強化セミナー	群馬県勤労福祉センター
	7月16日(土)	新会員セミナー	群馬県勤労福祉センター
	7月17日(日)	青少年交換学生 壮行会	桐生市民文化会館
	7月21日(木)	クラブ事務局研修会	県庁 昭和庁舎
	7月23日(土)	第1回ガバナー諮問委員会	前橋東急イン
	7月24日(日)	ロータリー財団地域セミナー	高輪プリンスホテル
	7月30日(土)	第2回ガバナー補佐・委員長会議	中小企業会館
8月6日(土)	インターアクト年次大会	前橋育英高等学校	
8月7日(日)	地区ロータリー財団セミナー	マーキュリーホテル	
8月7日(日)	GSEチームメイト選考会	マーキュリーホテル	
8月20日(土)	ロータリー財団奨学会選考会	中小企業会館	
8月20日(土)	GSE受入れ策定及び調整会	曾我G事務所	
8月27日(土)	地区職業奉仕・社会奉仕合同セミナー	群馬県JAビル大ホール	
8月28日(日)	新世代奉仕・ロータリー財団合同会議	群馬県庁 昭和庁舎	
8月30日(木)	米山理事会・評議員会		

## 2005 - 2006年度 地区主要行事一覧表

(2006.1.1現在)

	開 催 日	項 目	場 所
2005年	9月 3日(土)	第1分区 ガバナー公式訪問合同例会	前橋東急イン
	9月 4日(日)	第2分区A ガバナー公式訪問合同例会	桐生プリオパレス
	9月10日(土)	第2分区B ガバナー公式訪問合同例会	ニューいずみ
	9月11日(日)	第3分区 ガバナー公式訪問合同例会	高崎ビューホテル
	9月17日(土)	第4分区A ガバナー公式訪問合同例会	太田ナウリゾートホテル
	9月18日(日)	第4分区B ガバナー公式訪問合同例会	レストランジョイハウス
	9月24日(土)	地区大会 ゴルフコンペ	伊香保国際カントリークラブ
	10月 1日(土)・2日(日)	ライラ研修会	世田谷区民健康村(川場村)
	10月 8日(土)	第4回ガバナー補佐会議	曾我G事務所
		臨時ガバナー諮問委員会	群馬会館
	10月 9日(日)	RID1890 GSEチーム来日	
		RID2840(新潟) 地区大会	トキメッセ
	10月15日(土)	地区大会	マーキュリーホテル
	10月22日(土)	第6分区 ガバナー公式訪問合同例会	ホテルアミューズ富岡
	10月23日(日)	第5分区 ガバナー公式訪問合同例会	草津温泉ホテル桜井
	11月 7日(月)	RID1890 GSEチーム離日	
	11月24日(木)・25日(金)	ロータリー財団地域セミナー・GETS	
	11月26日(土)・27日(日)	ゾーン研究会	新高輪プリンスホテル
	11月28日(月)	RI会長来県記念 合同IM (兼地区指導者育成セミナー)	前橋テルサ
	12月17日(土)	第6回ローターアクト年次大会	太田ナウリゾートホテル
12月26日(月)	第5回ガバナー補佐会議	松し満(前橋市)	
12月27日(火)	ガバナー指名委員会	曾我G事務所	
2006年	1月28日(土)	第2回ガバナー諮問委員会・GE壮行会	前橋東急イン
	2月 4日(土)	米山奨学生選考会	
	2月16日(木)～23日(木)	国際協議会	サンディエゴ
	3月16日(木)～19日(日)	インターアクト海外研修	台湾
	6月 7日(水)	RID2840 GSEチーム出国	
	6月11日(日)～14日(水)	国際大会	マルメ(スウェーデン)・コペンハーゲン
	6月24日(土)	第3回ガバナー諮問委員会	
	7月 5日(水)	RID2840 GSEチーム帰国	

### 国際ロータリー第2840地区 2005 - 2006年度 周年行事予定クラブ

年度	クラブ名	周年	予定日	開催場所
2006	高崎シンフォニー	10	3月24日	高崎サンパレス
2006	館林西	25	4月25日	未定
2006	沼田中央	20	4月16日	ホテルベラヴィータ
2005	藤岡北	30	11月12日	玉村町文化センター
2006	藤岡南	5	4月9日	未定



# 今月のガバナー

月 日 (曜)	内容	場所
12月17日(土)	第6回ローターアクト年次大会	太田ナウリゾートホテル
12月26日(月)	第5回ガバナー補佐会議	松し満(前橋市)
12月27日(火)	ガバナー指名委員会	曾我G事務所



## 新会員紹介

 <p>氏名 芝入富士夫</p> <p>クラブ名 前橋北</p> <p>入会日：2005年12月5日 職業分類：印刷業 勤務先：芝入印刷(株) 役職：代表取締役 推薦者：廣山武雄</p>	 <p>氏名 山道敬人</p> <p>クラブ名 前橋北</p> <p>入会日：2005年12月5日 職業分類：不動産取引 勤務先：(有)アートホーム 役職：代表取締役 推薦者：山田孝義</p>	 <p>氏名 後藤悦治</p> <p>クラブ名 高崎南</p> <p>入会日：2005年4月19日 職業分類：不動産鑑定士 勤務先：後藤不動産鑑定事務所 役職：所長 推薦者：高橋 充</p>
 <p>氏名 森 和博</p> <p>クラブ名 高崎南</p> <p>入会日：2005年4月19日 職業分類：商業銀行 勤務先：(株)群馬銀行高碓田町支店 役職：支店長 推薦者：矢嶋 仁</p>	 <p>氏名 岩田 泰</p> <p>クラブ名 高崎南</p> <p>入会日：2005年7月5日 職業分類：医師 勤務先：(医)社団慈望会岩田病院・(介老)福寿苑 役職：院長・施設長 推薦者：乾 純和 釜范 敏</p>	 <p>氏名 飯田弘二</p> <p>クラブ名 高崎南</p> <p>入会日：2005年8月30日 職業分類：証券取引 勤務先：野村證券(株)高崎支店 役職：支店長 推薦者：矢嶋 仁 関口啓子</p>
 <p>氏名 斉藤宏善</p> <p>クラブ名 太田西</p> <p>入会日：2005年8月24日 職業分類：児童福祉施設経営 勤務先：(社福)愛和会ゆりかご保育園 役職：理事長 推薦者：久保田肇</p>	 <p>氏名 薄井正幸</p> <p>クラブ名 渋川</p> <p>入会日：2005年11月17日 職業分類：ゴルフ場経営 勤務先：長栄開発(株)伊香保国際C.C. 役職：代表取締役社長 推薦者：戸塚富雄</p>	

## 訃 報 (伊勢崎 R C)



丸 橋 正

(株)丸橋製作所 代表取締役会長  
2005年11月14日逝去(70歳)

1975年7月30日入会  
1988～89年度 地区広報委員会並びにオンツーツソウル委員  
1995～96年度 クラブ会長

1990～91年度 ポールハリスフェロー  
2002～03年度 米山功労者(3回)

～ 謹んでお悔やみ申し上げます～

# 文 庫 通 信(220号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万9千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 興味深いシンポジウムから

「今ロータリーに求められる国際貢献」 五月女光弘 (D.2600 地区大会)	2005	8p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「ロータリーの理念を再認識しよう」 深川純一 他 (D.2780 地区大会)	2005	19p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「ロータリーの本質に目を向けよう」 廣畑富雄 他 (D.2700 地区大会)	2004	8p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「ロータリーの魅力と仲間づくり そして未来へ」 大川恒久・ 蝦名三保子 他 (D.2590 地区大会)	2005	14p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「どないすんねんロータリー」 安平和彦 他 (D.2680 地区大 会)	2005	18p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「つなぎ・育てたい・身近な文化」 夏原晃子 他 (「未来を 拓く高校生会議」記録誌)	2005	10p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]
「安全・安心・まちづくり 講演とパネルディスカッション記録 誌」小田啓二 他 八戸南 R.C.	2005	35p	[申込先:ロータリー文庫]
「RYLA からロータリアンが得るもの」(「全日本 RYLA 大会 及び RYLA ワークショップ報告書」)	2005	24p	[申込先:ロータリー文庫(コピー)]

## ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

<http://www.rotary-bunko.gr.jp> 開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日

第2840地区 11 月 出席報告

クラブ数	会員数				
	月初	月末	純増減会員数	女性会員	当月出席率
47	2103	2101	-2	75	85.70

	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数			
				月初	月末	増減	女性
第1分区	前橋	5	93.33	105	105	0	3
	前橋西	3	82.91	59	59	0	4
	前橋東	3	85.19	63	63	0	2
	前橋北	3	88.03	50	47	-3	2
	前橋南	4	93.19	33	33	0	2
	前橋中央	4	87.50	35	35	0	8
	合計		88.36	345	342	-3	21
	第2分区	桐生	4	80.73	63	63	0
伊勢崎		4	88.68	60	59	-1	0
桐生南			75.00	36	36	0	3
群馬境		3	76.81	44	44	0	1
桐生西		4	93.10	61	61	0	0
伊勢崎中央		3	74.86	63	63	0	2
伊勢崎南		5	74.44	36	36	0	1
合計			81.44	467	467	0	15
第3分区	高崎	4	81.22	71	71	0	0
	高崎南	4	93.07	65	65	0	3
	高崎北	4	81.48	61	61	0	0
	高崎東	3	98.00	53	53	0	1
	高崎ソフォニー	4	80.49	47	47	0	3
	高崎セントラル	5	72.22	38	38	0	0
	合計		84.41	335	335	0	7

	クラブ名	例会数	出席率(%)	会員数			
				月初	月末	増減	女性
第4分区	太田	2	87.33	80	80	0	2
	館林	4	86.80	59	59	0	0
	大泉	4	87.26	58	58	0	3
	太田西	4	86.67	30	30	0	1
	太田南	5	93.13	46	46	0	0
	館林西	4	81.82	24	24	0	0
	新田	4	88.25	36	36	0	0
	合計		86.70	426	426	0	11
第5分区	洪川	3	92.28	73	74	1	2
	沼田	0	85.78	50	50	0	0
	草津	4	90.75	28	28	0	2
	水上	4	90.00	8	8	0	0
	中之条	5	84.17	26	26	0	1
	沼田中央	0	100	47	47	0	0
	洪川みどり	5	74.21	40	40	0	2
	合計		88.17	272	273	1	7
第6分区	富岡	4	90.63	55	55	0	4
	藤岡	2	95.84	48	48	0	2
	安中	5	81.76	28	28	0	0
	藤岡北	5	75.00	20	20	0	2
	富岡中央	3	95.83	34	34	0	0
	碓氷安中	4	84.37	18	18	0	2
	藤岡南	4	88.47	26	26	0	3
	合計		86.57	258	258	0	14

1月の行事予定

1月28日(土)	第2回ガバナー諮問委員会・GE壮行会	前橋東急イン
----------	--------------------	--------

12月のロータリーレートは 1ドル 118 円です。